

# 認知症初期集中支援チームによる 新型コロナウイルス感染症に 関する取り組み状況について

令和2年6月

大阪市福祉局高齢福祉課

# ①周知・啓発

## 現状

- 定期的に行われていた集い場が休止し、周知・啓発の**場が大幅に減少**している
- 予定していた相談会や勉強会、講演、イベントなどが**中止**になっている

## 課題

- **従来**の周知・啓発活動ができない

## 取り組み内容

- 既存の周知先へ**再周知**
- **自粛対象外機関などの新しい機関**への周知  
(マンション管理人・管理組合・スーパー・コンビニ・銭湯・郵便局・金融機関・薬局・診療所・バス停)
- 周知**方法の工夫**(ちらしの郵送・預け置き・回覧・掲示板・ポスティング)

- 周知**内容の工夫**(独自媒体・感染予防)
- **解除後**に使用する媒体(ちらし・ケアパス)やイベントなどの**準備**
- 関係機関と**コロナ対策に関する会議**
- **ホームページ、フェイスブック**の活用
- 事務所や区役所窓口の**TVモニター**でのPR
- 過去の広報の**まとめや分析**

## 取り組みの効果

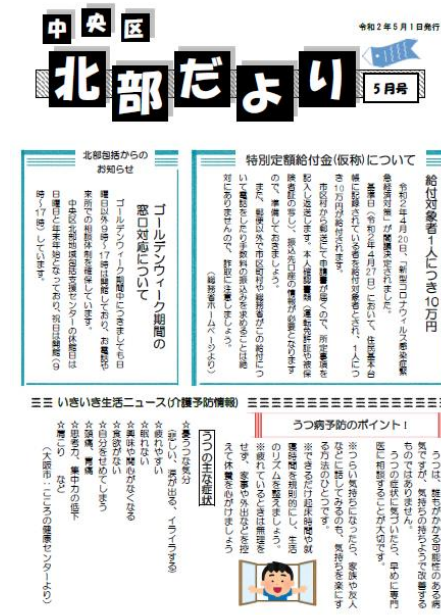
- 既存の機関に**チームを再認識**してもらえた
- **これまで連携できていなかった機関**にチームの周知ができた
- **高齢者だけでなく、幅広い年齢層**に周知ができた

## 使用した媒体

- 既存のチームちらし・新しいチームちらし
- 若年性認知症チラシ
- フェイスブック、ホームページ
- チームの案内が入ったポケットティッシュ
- 包括広報誌、掲示板

## 今後の取り組み

- 新しい機関への周知**継続と拡大**(マンション管理人・管理組合・スーパー・コンビニ・店舗)
- **幅広い世代への周知**(中年世代など)
- **独自媒体の作成**



## ②相談・把握

### 現状

- 緊急事態宣言後の**相談数が減少**している
- 地域活動の休止により地域からの**相談機会が減少**している
- 地域活動者が見守り活動を自粛しているため、**気づきの機会が減少**している
- 独居者の**安否確認の機会が減少**している

### 取り組み内容

- **関係機関**(これまでの引継ぎ先や相談元・地域活動者・認知症カフェ主催者・包括・ランチ・老人センター)への**現状と課題の聞き取り**

### 課題

- **初期対応が遅れる**可能性がある
- **新たな把握方法**が必要である



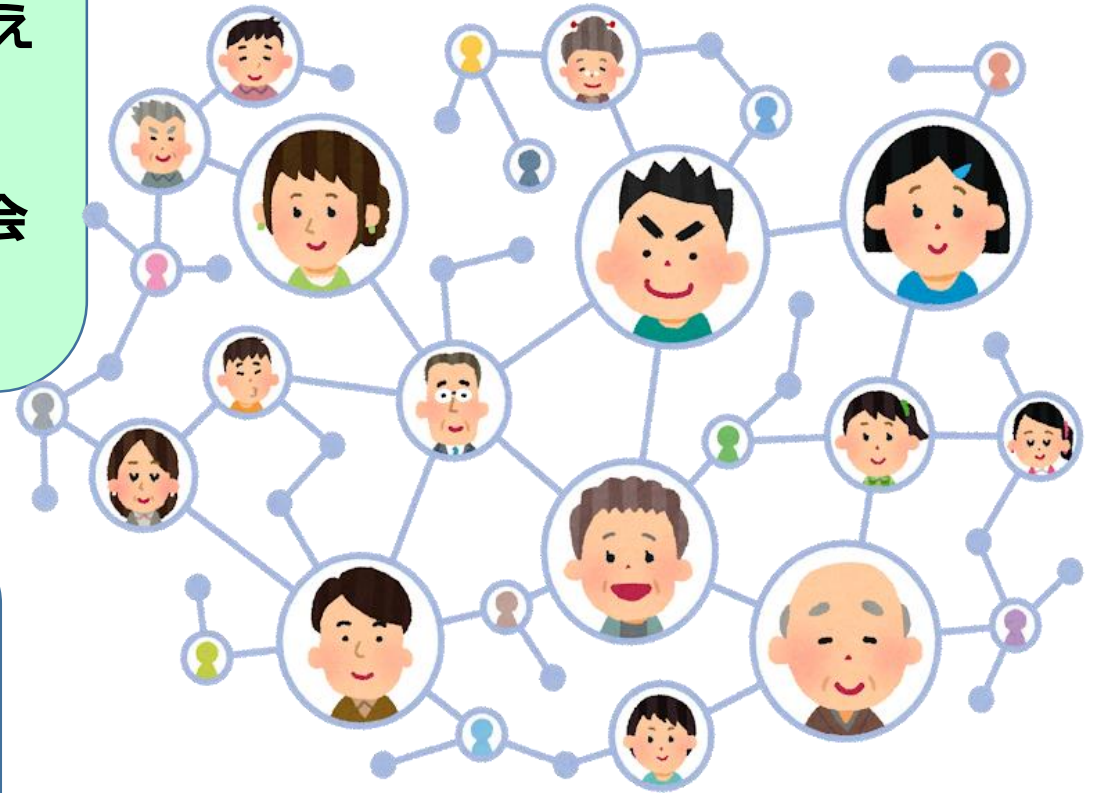
- 支援機関への**後方支援体制の周知**
- **見守りメール登録者**へ電話で状況確認
- 民生委員児童委員協議会と連携し**高齢者の実態把握**

## 取り組みの効果

- **これまで連携できていなかった機関**に働きかけができた
- ケアマネから引き継いだケースに関する**報告や相談が増えた**
- 現状と課題の聞き取りが**今後の支援につなげていく機会**となった

## 今後の取り組み

- **新しい連携先**への協働依頼(マンション管理人・管理組合・スーパー・コンビニ・店舗)
- **地域の見守りネットワーク**との連携強化



# ③対象者支援

## 現状

- 軽度者などをつなぐ**地域資源が休止**している
- 通所介護や入所施設などが新規受け入れを停止するようになり、**つなぎ先が減少**している
- 本人や家族の感染不安から**訪問拒否**されるケースがある
- 本人や家族の感染不安から**サービス利用を控える**ケースがある
- 本人や家族の感染不安から**受診・検査を控える**ケースがある
- 緊急事態宣言下での**初診や認知症検査の妥当性**を問われる
- 地域支援者に同行など**協力が得られにくい**
- **感染症対策を理由に同行が難しい**場合がある

## 課題

- 支援対象者の認知症症状**進行・増悪**
- **引継ぎ先の不足**や**ニーズ消失**による支援の**長期化・支援困難化**
- 医療機関での**感染不安**
- 介護サービスでの**感染不安**
- 緊急事態宣言下での**緊急性の判断**
- **受診同行**や**救急搬送**時の対応
- 医療機関により**対応が異なる**
- 訪問時の対象者支援者**双方の感染リスク**





## 取り組み内容

- ケースの関係機関などへ**間接的な情報収集**
- 訪問支援**方法を工夫**(少人数、短時間、屋外面談、電話の増回、ポスティング、手紙、個別の脳トレ、マスク配布)
- 情報提供**内容を工夫**(感染予防、脳トレ、筋トレ、体操、安否確認カード)
- デイサービスや施設の**状況把握**
- チーム員医師やかかりつけ医による**往診依頼**

- 医療機関との**連携依頼**(通院日調整、電話診療など)
- 自粛に伴い時間のできる**家族への応援要請**
- 訪問時の**感染症対策の徹底、マニュアル作成**
- **バイタルチェックや身体状況チェック**に基づいた緊急性の判断
- 医療機関へ**事前に確認**行う
- 受診・救急搬送時の**対応ルール化**

## 取り組みの効果

- 往診による**受診対応**ができた
- 職員、対象者に**感染者なし**
- 本人や家族からのお礼の電話など電話での**つながりが増えた**
- **短時間でも**会って話すことで対象者に**安心してもらえた**

## 今後の取り組み

- チーム員医師やかかりつけ医、往診専門医などの**往診協力依頼**
- 感染リスクを考慮した**受診方法の検討**
- **コロナ詐欺の啓発**

## ④ 家族支援

### 現状

- 認知症カフェが中止になり、**当事者の居場所がなくなっている**
- サービスが縮小・停止し、本人の居場所がなく、**家族の負担も増加している**

### 課題

- **介護者の負担増**



### 取り組み内容

- **自粛解除に備えて**認知症カフェの実施機関と企画内容について**検討**
- 電話、メールなどによる**傾聴、助言、連絡調整**

### 取り組みの効果

- これまでの**取り組みを考え直す契機**になった

### 今後の取り組み

- **自粛解除後**各カフェ訪問し取り組みやプログラムについて**相談**
- 家族負担について**関係機関に聞き取り**



## ⑤ 会議

### 現状

- 三密回避のため**従来の会議ができない**

### 課題

- **代替や対策が必要**

### 取り組み内容

- **最少人数**で実施
- **三密**に留意して実施
- **オンライン会議**の実施
- **書面**開催
- MCS(**メディカルケアステーション**)の活用

### 取り組みの効果

- **オンライン会議**は事前に資料を読んでもらう時間が必要だが、**会議時間や移動時間の短縮**になった
- コロナ対策として**ICTの導入**ができた

### 今後の取り組み

- **オンライン会議**の検討
- **オンライン会議**の資料改善
- **ICTの活用と効率化**



### 参考

MedicalCareStation（メディカルケアステーション）

<https://www.medical-care.net/html/>

全国の医療介護の現場で利用できる地域包括ケア・多職種連携のためのコミュニケーションツール

## ⑥業務体制

### 現状

- 認知症高齢者の感染症理解の低さなどから職員の**感染リスク**がある

### 課題

- **対策**が必要



### 取り組み内容

- 訪問時の感染症対策の**マニュアル化**
- 2チームに分割し**交替在宅勤務**
- **テレワーク**の導入
- **ICT**による情報共有(ラインワークス)
- 職場のレイアウト変更(**分散配置**)

### 取り組みの効果

- **ICTの導入**ができた

### 今後の取り組み

- **ICTの活用と効率化**